



有壁地区で ねじりほんにょコンテストが開催されました！

令和6年10月13日（日曜日）、栗原市金成の有壁地区で、有壁創生会主催による「ねじりほんにょコンテスト」が開催されました。

ねじりほんにょとは、刈り取った稲を乾燥させるため、稲束を杭にらせん状に積み上げたもので、栗原市のマスコットキャラクターにもなっています。

当日は、地元農家の方が講師となって実演した後、参加者17名がねじりほんにょ作りを体験し、その出来映えを競いました。2、3人ずつで協力して16本のねじりほんにょが完成し、その後、参加者の投票によって最優秀賞、優秀賞、努力賞が選ばれました。

一般参加者と地元農家が交流しながら作業し、積み方の少しの違いによって個性豊かなねじりほんにょが出来上がるのを楽しんでいた様子でした。

<当日の様子>

1. 有壁創生会メンバーによる実演



① 杭に稲の束を十字に掛け、
ずらすように積んでいく



②らせん状に積み上がっていく



③最後に、稲の束を杭に掛けて
固定し完成！

らせん状に積むことで風が通りやすくなり、稲を効率的に乾かすことができます。

2. ねじりほんにょコンテスト



最優秀賞

